

庁舎の対津波改修

日和佐地方合同庁舎



所在地：徳島県海部郡
美波町

～施設のデータ～

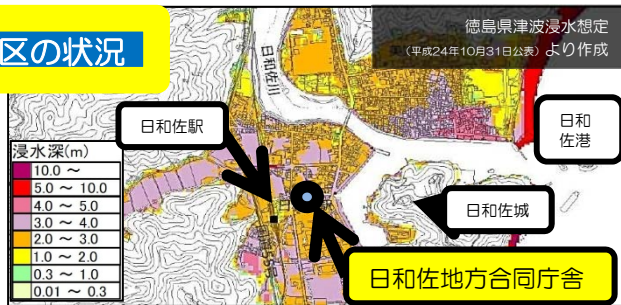
建築年度：1986年度
改修年度：2013年度（築27年）
敷地面積：1,221㎡
構造規模：鉄筋コンクリート造3階建
延べ面積：1,035㎡
入居官署：徳島海上保安部美波分室
徳島地方検察庁牟岐区検察庁



最大クラスの津波が押し寄せている間も 防災拠点機能を維持するための改修を実施

- ①津波にも耐えられる構造
- ②常に機能を維持し続ける防災拠点
- ③地区の一時避難場所

◆地区の状況



この建物での津波高さ予想
地面から約4メートル※
(=2階の床から+15センチ程度)

※最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される水深。

地区には他に高い建物がない
地区における一時避難場所が不足

◆整備目標

防災拠点機能を確保するとともに、美波町からの要請を受けて、地区住民も屋上に避難できるための屋外階段の設置を同時に実施しました。

防災拠点機能の確保

美波町の
津波避難ビル

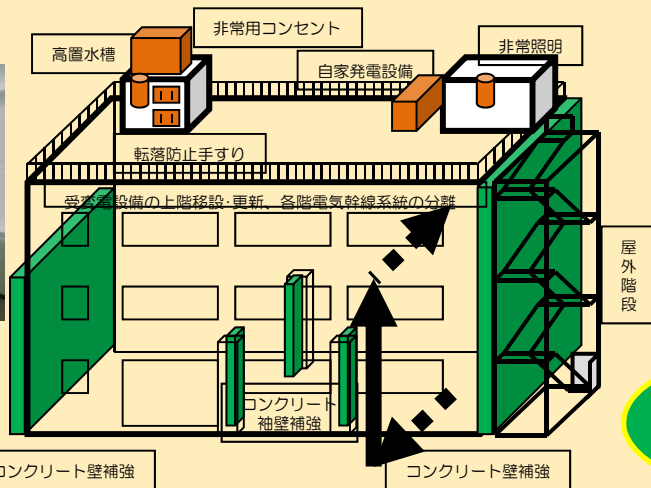
庁舎の対津波改修

① 津波にも耐えられる構造

……この建物は、建築基準法より1.25倍の耐震性を持っていましたが、津波により倒壊する可能性が判明したため、津波本体の波圧に耐える補強を行い、漂流物の衝突にも備えました。



柱に袖壁を補強



壁のコンクリートの厚さは、最大で40センチ！

② 常に機能を維持し続ける防災拠点

……災害時には、本庁舎が災害応急対策活動の拠点になります。



非常用の自家発電設備と高置水槽を設置、避難時に職員が活動するための電力、水を確保！

扉を蹴破って上がる！



外の避難階段から屋上に一時避難！

③ 地区の一時避難場所

……この建物は、美波町指定の「津波避難ビル」です。災害時には外の避難階段から屋上に上がれます。



地域の防災にも役立つことが出来るんだね！

美波町のウミガメ石像

庁舎の対津波改修

小松島みなと合同庁舎



所在地：徳島県
小松島市

～施設のデータ～

建築年度：1994年度
改修年度：2013年度（築20年）
敷地面積：4,516㎡
構造規模：鉄筋コンクリート造4階建
延べ面積：3,624㎡
入居官署：小松島税関支署
検査小松島出張所
小松島植物防疫出張所
小松島動物防疫出張所
徳島海上保安部
徳島公共職業安定所小松島出張
入管小松島港出張所



最大クラスの津波が押し寄せている間も 防災拠点機能を維持するための改修を実施

- ① 津波にも耐えられる構造
- ② 常に機能を維持し続ける防災拠点
- ③ 地区の一時避難場所

① 津波にも耐えられる構造

……この建物は、建築基準法で求められる1.25倍の耐震性を持っていましたが、津波により倒壊する可能性が判明したため、津波本体の波圧に耐える補強を行い、漂流物の衝突にも備えました。



② 常に機能を維持し続ける防災拠点

……災害時には、本庁舎が災害応急対策活動の拠点になります。



災害時に電気を供給できる自家発電設備

③ 地区の一時避難場所

……この建物は「津波避難ビル」です。災害時には施設の3階、4階に一時避難することができます。

庁舎の耐震・対津波改修

高知港湾合同庁舎



所在地：高知県高知市

～施設のデータ～

建築年度：1972年度
改修年度：耐震改修2008年度（築36年）
対津波改修2014年度（築42年）
敷地面積：4,677㎡
構造規模：鉄筋コンクリート造3階建
延べ面積：2,418㎡
入居官署：高知海上保安部
検疫高知出張所
高知税関支署
植防高知出張所



最大クラスの津波が押し寄せている間も 防災拠点機能を維持するための改修を実施

- ① 津波にも耐えられる構造 ② 常に機能を維持し続ける防災拠点

① 津波にも耐えられる構造

……この建物は、建築基準法で求められる1.25倍の耐震性を持っていましたが、津波により倒壊する可能性が判明したため、津波本体の波圧に耐える補強を行い、漂流物の衝突にも備えました。

② 常に機能を維持し続ける防災拠点

……災害時には、本庁舎が災害応急対策活動の拠点になります。



壁の補強
（対津波）

柱・梁の補強
（耐震）



自家発電設備…
災害時にも電力を
供給できる！